

☆共JBN 外0065（産業、香水）（12・1・13）

【産業担当デスク殿】48015

◎クリステン・スチュワート バレンシアガ新香水の「顔」に

【パリ13日 PRN=共同 JBN】バレンシアガ（Balenciaga）のクリエイティブディレクターであるニコラ・ゲスキエール氏はこのほど、2012年秋発売の女性向けバレンシアガ・フレグランス新作の「顔」に米女優クリステン・スチュワートを起用すると発表した。クリステン・スチュワートは最初のフレグランス「バレンシアガ・パリ」を2010年から代表しているシャルロット・ゲンズブールに続くことになる。

マルチメディア・ニュースリリースは以下のサイトを参照。

<http://www.multivu.com/mnr/52817-balenciaga>

クリステン・スチュワートはハリウッドデビュー以来、情熱的な役作りで観客を魅了してきた。

この都会的で生きあふれる若い女性は今後、女性向け新バレンシアガ・フレグランスのミューズになる。

クリステン・スチュワートは「私はバレンシアガファッションを気に入っている。信じられないほど大胆かつ力強いにもかかわらず女性らしくセクシーなためだ。このプロジェクトに本当の創造の自由があると分かった。私は幸運に感謝、新フレグランスの顔になることをとても誇りに思う」と話した。

バレンシアガのニコラ・ゲスキエール氏は「クリステン・スチュワートは独特の感受性と知性でバレンシアガ・フレグランス新製品の現代性を体現している。初期に出演した『パニック・ルーム（Panic Room）』から主演した『ロストガール（Welcome to the Rileys）』まで、いつも彼女の進歩的な人柄を感じていた。私は2006年、写真家ブルース・ウェーバーのプロジェクトに加わるよう招いた。それ以来、彼女がバレンシアガの先鋭的精神を共有していると分かっていたので、さらに共同作業をしたいと願い続けてきた」と語った。

「クリステン・スチュワートは最適の選択。われわれのフレグランス史第2章に向けたニ

コラ・ゲスキエールの特異のビジョンを具体化しているからだ」とバレンシアガ最高経営責任者（CEO）のイザベル・ギショット氏は強調した。

コティ（Coty Inc.）傘下コティ・プレステージ（Coty Prestige）のキャサリン・ウォルシユ米フレグランス担当上級副社長は「クリステン・スチュワートは新作フレグランスの確かな選択として際立っていた。ユニークなスタイルセンスを持ち、とても独創的かつシックにファッション素材をまとめている。彼女のエレガントな現代性と生来の反逆的スタイルはバレンシアガ精神と完全に一致する」と述べた。

コティに関する詳しい情報は公式サイト（<http://www.coty.com>）参照。

▽問い合わせ先

COTY

Isabelle Gueguen

Public Relations Director, Coty Prestige

Tel: +33-1-58-71-75-84

isabelle_gueguen@cotyinc.com

BALENCIAGA

Lionel Vermeil

Directeur de la Communication

Tel: +33-1-56-52-17-47

lionel.vermeil@fr.balenciaga.com

（了）